

創刊にあたって

「伊勢湾台風」は、昭和 34（1959）年 9 月 26 日、東海地方を中心に甚大な被害をもたらしました。薄れゆく記憶や関係資料散逸の懸念が高まる中で、災害記録を広く収集して保存すること、防災意識を高めて今後の災害に備えていくことを目的に、平成 4（1992）年、当資料室は設置されました。被災 60 年の節目にあたる本年、「伊勢湾台風資料室だより」を発行することとしました。資料紹介や調査報告、各種情報を掲載します。

資料室紹介

被害状況、復旧・対策事業、新聞・雑誌記事などの資料を約1,200点、市南部を中心とした被災状況や救援活動を克明に捉えた記録写真も約3,000点所蔵しています。入口付近では資料展示を行っています。また、各種機関や団体向けに、写真パネルの貸出も行っています。



新しい資料がはまりました

『伊勢湾台風を忘れない』（DVD）

名古屋市南区役所／著作 名古屋市南区役所（製作）2019 年
伊勢湾台風を題材とした、柴田小学校の児童による学芸会での演劇の様子や被災者の体験談を収めた記録映像です。資料室で視聴できます。（貸出はしておりません。）

『あさドラ！ volume1』（C） 浦沢直樹／著 小学館 2019 年

新聞誌上などでも話題になっている、伊勢湾台風を題材にしたコミックです。貸出用もありますが、好評のため、予約待ちとなっています。資料室にお越しいただければ、お読みいただくことができます。これを機に南図書館へぜひお越しください。

『伊勢湾台風記録誌 2019 年（平成 31 年）あれから 60 年』（A369）

小川金雄／編集 小川金雄 2019 年
当資料室の主たる資料のひとつである記録写真コレクションをご提供いただいた小川氏の、新刊です。平成 12 年の東海豪雨についても記述されています。

こんな質問がありました



自然災害伝承碑の地図記号が制定されました。
伊勢湾台風の災害碑がわかる資料はありますか？



南区内の災害碑は、『過去の災害から学ぶ名古屋』（名古屋市防災危機管理局危機対策室／編集 名古屋市 2017年）、『伊勢湾台風を知っていますか』（名古屋市南区役所 2002年）に写真、地図、解説がまとめられています。東海地方は、『伊勢湾台風碑を訪ねて』（服部勇次／著 服部勇次音楽研究所 1990年）に写真、解説があります。「続」（1991年）、「続々」（1996年）、「続続続」（2009年）もあります。

イベント・関連情報

- ・5月18日（土）、図書館総合展 2019 フォーラム in 須賀川に資料室紹介パネルを出展しました。
- ・6月9日（日）、港防災センターとNHK名古屋放送局が、伊勢湾台風60年関連企画「まるっと！防災」を開催します。くわしくは、NHK公式ホームページをご覧ください。<https://pid.nhk.or.jp/event/PPG0332266/index.html>
- ・『広報なごや南区版 令和元年5月号』より、南区役所地域力推進室作成の伊勢湾台風に関する連載が始まりました。来年3月まで続きます。市公式ホームページからもお読みいただけます。<http://www.city.nagoya.jp/shicho/page/0000013707.html>

お願い

南図書館では、伊勢湾台風に関する資料を常時収集しています。ご寄贈いただける資料がございましたら、ご一報ください。関連展示、講演会などの情報もお待ちしています。

発行：名古屋市南図書館 令和元年6月1日発行
名古屋市南区千竈通2-10-2
TEL：052-821-1732 FAX：052-821-3364

